

キャラクター紹介その2 おなじみのキャラ達が続々と参戦!

前号(ノワーズ45号)にて紹介した8人に加え、新たに判明した10人のキャラクターのプロフィールを紹介しよう。デフォルトキャラは20人、気になるところは2人は…。そしてタイムリリースキャラは!?

スーパーボリスの異名で知られる香港国際警察の刑事、雷武龍。The King of Iron Fist Tournament 4でシンジケートの大量検挙に成功した雷は、再びスーパーボリスとしての評判を取り戻していた。

そんな中、中国各地で道場破り事件が発生する。雷はこれに興味を持ち、独自に捜査を開始した。被害を受けた者の中には、雷の知る達人も数多く含まれていた事から、雷は犯人逮捕に全力を傾けたが、ある時期を境に犯人が全く姿を現さなくなってしまい、捜査は行き詰まってしまった。

そんな雷の下に、つい最近日本で同様の事件が発生したという連絡が入る。犯人の男が次に狙うのはThe King of Iron Fist Tournament 5に違い無いと確信した雷は、男を捕らえるため再び大会に出場するのだった。

格闘スタイル: 五形拳を主軸とする各種拳法
国 籍: 中国
性 別: 男

レイ・ウロン 雷武龍

Lei Wulong

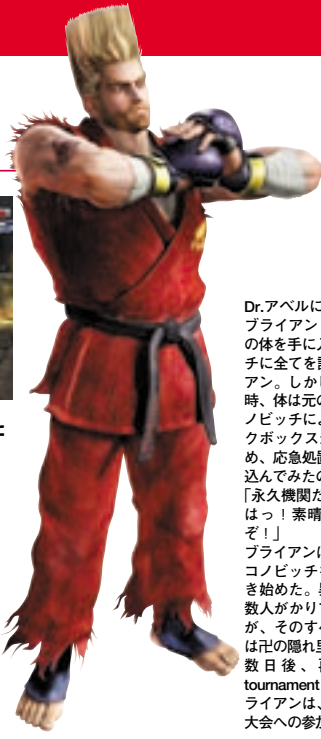


ポール・フェニックス Paul Phoenix



格闘スタイル: 柔道をベースとした総合格闘技
国 籍: アメリカ(USA)
性 別: 男

自称「宇宙一の熱血格闘家、ポール・フェニックス。『今度こそ優勝してみせる!』」そう意気込んでThe King of Iron Fist Tournament 4に出場したポールは、20年以上昔に対戦して以来、一度も拳を交えていないライバル、三島 一八の出現に心躍らせた。しかし、そんなポールの前に、またもやクマが立ち塞がった。「またクマかよ!」ポールは優勢に試合を進めたが、クマの驚異的なタフさに焦ってしまい、逆転の一撃を食らってしまう。己の慢心が生んだ、一瞬の隙。「俺は格闘家として大事な何かを忘れていたようだ。…また一から出直したな。」2ヵ月後、ポールはThe King of Iron Fist Tournament 5の舞台にいた。「今度こそ勝って、俺が宇宙一の格闘家である事を証明してやる!」



ブライアン・フューリー Bryan Fury

格闘スタイル: キックボクシング
国 籍: アメリカ
性 別: 男

Dr.アベルに作り出されレプリカント、ブライアン・フューリー。完全なる機械の体を手に入れるため、Dr.ボスコノビッチに全てを託し深い眠りに付いたブライアン。しかし彼が再び意識を取り戻した時、体は元の姿のままであった。ボスコノビッチによると、自分の体はブラックボックスがあまりにも多かったため、応急処置として永久機関を組み込んでみたのだという。「永久機関だと? ……ふはははははっ! 素晴らしい。素晴らしいぞ!」ブライアンは歓喜の声を上げると、ボスコノビッチを突き飛ばし外へ向かって歩き始めた。異常に気付いたF12の党員が数人がかりでブライアンを止めにかかるが、そのすべてをなぎ倒し、ブライアンはF12の隠れ里を後にする。数日後、再びThe King of Iron Fist Tournamentが開催されることを知ったブライアンは、永久機関の性能を試すため、大会への参加を決めるのだった。

ブライアン・フューリー Bryan Fury

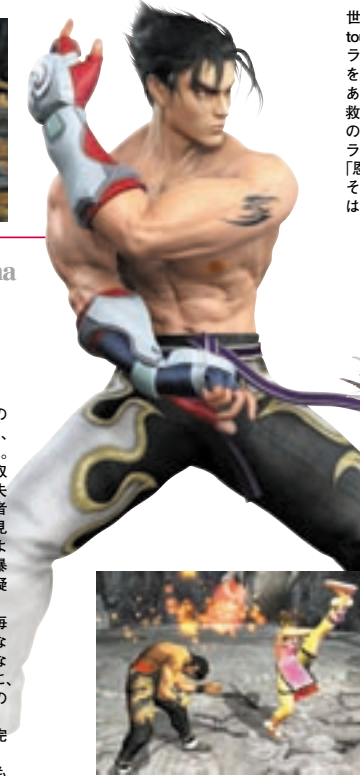
格闘スタイル: キックボクシング
国 籍: アメリカ
性 別: 男



風間仁 Jin Kazama

格闘スタイル: 空手+風間流護身術
国 籍: 日本
性 別: 男

三島一八と風間準の間に生まれし運命の子、風間仁。一八、平八との死闘の末、翼を飛ばせ本丸から飛び去った仁。しかし、突如現れた邪悪な気配を感じ取った瞬間、強烈な悪寒に襲われ意識を失ってしまう。やがて、頭の中に響く何者かの声により、意識を取り戻した仁が見た物は、まるで巨大竜巻が去った後のように荒れ果てた山森であった。それが暴走した自分の手によるものである事は疑いようがなかった。その後屋久島に戻った仁であったが、毎晩のように悪夢にうなされるようになっていって。それと比例するかのようになり、己の中のデビルの血が強くなっていくのを感じる。「このまま精神を侵蝕され続ければ、完全に自我を失うのも時間の問題だろう」と考えた仁は、元凶を絶つため何処ともなく旅立つのであった。運命の糸に手繰り寄せられるように……。



リン・シャオユウ 凌曉雨

格闘スタイル: 八極拳
国 籍: 中国
性 別: 女

世界中の貧民救済を目的とする、義賊集団F12の党首、吉光。The King of Iron fist tournament 4に於いて、三島財閥地下金庫襲撃作戦を発動させた吉光は、作戦の途中、ブライアン・フューリーが倒れているのを見。ボスコノビッチの指示により、ブライアンを助け出すのであった。あれから1ヶ月が経ったある日、ボスコノビッチの研究所から発信されたSOSで、救援に向かった吉光が見た物は、破壊された施設とF12党員達の亡骸だった。最深部の研究室で倒れていたボスコノビッチの話によると、永久機関を埋め込まれたブライアンが暴れだしたのだという。「恩を仇で返すとは……許さぬ……」吉光の拳は、怒りに打ち震えていた。その後The King of Iron fist tournament 5にブライアンが参加する事を知った吉光は、死んでいった党員の仇を討つため、大会に出場する事を決意するのだった。

吉光 Yoshimitsu

格闘スタイル: 忍術進化型
国 籍: 無し(元日本)
性 別: 不明



三島を救うため奔走する女子高生、凌曉雨。前大会にてシャオユウは、吉光によって平八の陰謀から救われ、三島の歴史を聞かされた。それは想像を絶する闘争の歴史だった。中でも若かりし平八が、息子一八を千尋の谷へと落とした事件こそが、全ての厄の始まりと思えてならなかった。しかしそんな平八であっても、その死を聞いた時にはシャオユウの目に涙が溢れ、「時間を巻き戻せれば……」という、切ない想いと悲しみに染まるのだった。そんなある日のこと、シャオユウはテレビで「タイムマシン」を発明したと豪語する自称天才博士「ロケット」を目にする。「これだ!」早速ロケットの元に訪れた彼女は、資金提供の代わりにタイムマシンに乗せてもらう約束を取り付けた。目を丸くする老人を後に、捨てるつもりでポケットに丸めた「第五回鉄拳大会出場招待状」を取り出し、何かを決意するシャオユウであった。

GAME STORY

The King of Iron Fist Tournament 4 終了後、三島財閥・本丸では三島 一八と風間 仁の激しい親子対決が繰り返されていた。その結果、闘いは仁に軍配が上がり、三島 平八は一八を見限った。「所詮はこの程度か、ふかいな。お前はここで死ぬ。」続いて始まった平八と仁の死闘……黒き翼を生やし、怒りに満ちた仁の力は平八をも凌ぎ、平八は死を覚悟した。しかしすんでのところでは我を取り戻し、「母さんに……風間 準に感謝しろ。」という言葉を残し、本丸から飛び去った。力尽きた平八は、暫く大の字に体を横たえていた。先ほどの闘いが嘘だったかのような静寂。だが、その静寂は、遠方から近づく航空機の音によって打ち消される。その音はやがて爆音となり、何かを射出する音が聞こえたかと思うと天井を突き破ってJACK が次々と突入してきた。一瞬、一八の差し金かと思った平八だったが、振動と轟音に目を覚ました一八も状況を把握できないでいた。

「何者じゃ、貴様ら!」平八が叫ぶと同時に、JACK 群が2人に向かって一斉に襲い掛かる。閃らすも、共闘してJACK 群を薙ぎ倒し始める平八と一八。しかし、どれだけ倒しても敵の数は一向に減る気配がなく、増援が次々と侵入してくる。そして、さすがの平八も息切れし始めたその時、平八は一八の裏切りによって敵の真只中に投げ込まれてしまう。「ぬおおおおっ! おのれ、一八!!!」絶叫する平八を尻目に、一八は敵の隙を突いて本丸から脱出する。本丸が爆発とともに消滅したのはその直後だった。その様子を冷淡に見つめる黒衣で身を包んだ男。男は耳に軽く手を当て、通信音を確認すると一言報告した。「Heihachi Mishima is dead …」(三島 平八は死んだ) その直後、男の背後から1体のJACK が襲い掛かるが、ブレードで一閃され大破。同時に男は姿を消した。本丸は跡形もなく消し飛び、周囲は業火に包まれていた。その中で、瓦礫を吹き飛ばし、地中から何か姿を現したのを目撃した者は誰もいない。翌日、三島財閥頭首・三島 平八の死は、世界中の人々が知るようになった。同時にそれは三島財閥の終焉を意味するはずであったが、何者かが三島財閥のトップに立ち、三島財閥は何事もなかったかのように平静を取り戻していた。そして1ヵ月後、三島財閥主催によるThe King of Iron Fist Tournament 5の開催が告知される。謎に包まれたThe King of Iron Fist Tournament が今、再び幕を開けようとしている……。



レイブン Raven

格闘スタイル: 忍術
国 籍: 不明



かざま あすか 風間 飛鳥

Asuka Kazama
格闘スタイル: 風間流古武術
国 籍: 日本

みしま かずや 三島 一八

Kazuya Mishima
格闘スタイル: 三島流喧嘩空手
国 籍: なし

【前回紹介したキャラクター】



フェン・ウェイ 馮 威

Feng Wei
格闘スタイル: 中国拳法
国 籍: 中国



ジュリア・チャン Julia Chang

格闘スタイル: 心霊六合拳、八極拳を基本とした各種拳法
国 籍: アメリカ



ジャック5 JACK-5

格闘スタイル: カマかせ
国 籍: 不明



キング King

格闘スタイル: プロレスリング
国 籍: メキシコ



クレイグ・マードック Craig Marduk

格闘スタイル: バートワード
国 籍: オーストラリア



マーシャル・ロウ Marshall Law

かつて伝説の龍と呼ばれ、闘う料理人の異名を持つ、マーシャル・ロウ。中華料理チェーンの展開に失敗し、再起をかけて出場したThe King of Iron Fist Tournament 4であったが、結局優勝する事は叶わなかった。そして帰国する金も無いマーシャルは日本に残り、大型中華料理店で日払いの雑用として働いていた。1ヵ月が経ったある日、妻からの電話で家出中の息子フォレストが人身事故を起こしたことを知らされた。ポール・フェニックスのバイクを勝手に乗り回して、運転を誤ったのだという。一瞬にして莫大な損害賠償や治療費が必要になってしまったマーシャルは、愛をも損ないで、再びThe King of Iron Fist Tournamentに参戦する。



Lee Chaolan

リー・チャオラン 李 超狼

格闘スタイル: マーシャル・アーツ
国 籍: 日本
性 別: 男

三島 平八の養子、そして三島 一八のライバル、李 超狼。平八を倒すため、正体を偽ってThe King of Iron Fist Tournament 4に参加したが、死んだはずの一八が対戦相手として現れた事による動揺で、李は一八に敗れてしまう。その後、平八の死で混乱した三島財閥の乗っ取りを画策するが、何者かに財閥トップの座を奪われたことを知り、李は激昂する。「何だと? まさか一八か! 相変わらず私の邪魔ばかりしてくれ……」

そして1ヵ月後、The King of Iron Fist Tournament 5の開催が告知されると、李はすぐさま大会への出場を決めた。「一八……積年の恨み、晴らさせてもらうぞ。そして今度こそ私が三島財閥の全てを手に入れて見せる」

ファラン 花郎 Hwoarang

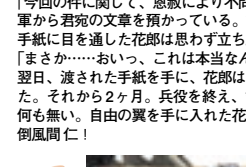
格闘スタイル: マーシャル・アーツ
国 籍: アメリカ(USA)
性 別: 男



風間 仁をライバル視する天才テコンドー使い、花郎。The King of Iron Fist Tournament 4終盤で花郎は韓国軍に身柄を拘束され、仁と対戦する望みは叶わなかった。その後、韓国大使館に運ばれた花郎は、大使と名乗る男から信じられない言葉を聞かされた。「今回の件に関して、恩赦により不問となった。軍から君の文章を預かっている。読みたまえ」手紙に目を通した花郎は思わず立ち上がった。「まさか……おいつ、これは本当なんだろうな!」翌日、渡された手紙を手に、花郎は急ぎ韓国へと戻った。それから2ヶ月。兵役を終え、気兼ねすることは何も無い。自由の翼を手に入れた花郎が目指すのは、打倒風間仁!

クリスティ・モンテイロ Christie Monteiro

格闘スタイル: カポエイラ
国 籍: ブラジル
性 別: 女



伝説のカポエイラマスターの孫娘、クリスティ・モンテイロ。長きに渡り刑務所に身を置いていた祖父が、出所することとなった。しかし、祖父を迎えに刑務所に向かったクリスティが目にしたのは、以前とは比べ物にならないほどやせ細り、今にも倒れそうな祖父の姿であった。すぐさま病院に連れて行くと、祖父の体は不治の病に侵されていて、放っておくと余半年だろう、と医師から診断を下されたのだ。しかし、三島財閥の研究技術があれば、治療法が発見できるかも知れないという。そして数日後、三島財閥主催のThe King of Iron Fist Tournament 5が開催されることを知ったクリスティは、祖父を助けるため大会出場を決意した。

(写真左から) 米盛祐一さん、原田勝弘さん
『鉄拳』シリーズのゲームディレクターとして企画全般を担当。



開発者インタビュー

「鉄拳」の誕生から10年。シリーズ6作目となる『鉄拳5』は、これまでの作品とどこが違うのか。開発で指揮をとる原田さんと米盛さんにお話をうかがった。

これぞ僕らが目指していた『鉄拳』だ!!

開発で指揮をとる原田さんと米盛さんにお話をうかがった。



マードックの体格もこんなに大きくなり、威圧感も増した。



壁や床がバンバン壊れることで、壮快感がより味わえる!

これまで蓄積したノウハウをすべて投入した超自信作

「鉄拳5」の開発において、特にこだわった点を教えてください。

原田 「鉄拳」シリーズでは一貫して壮快感を追求してきましたが、『鉄拳5』では今までの作品で良かった点、際立っていた点をすべて吸収して開発に臨みました。これまでにユーザーからもいろいろな意見や要望をいただいていたし、スタッフの間でも、「もっとこうしたら気持ちよく面白くプレイできる」という意見をどんどん出して、それらを片っ端から実現していた感じでした。そういう意味では、シリーズの集大成ともいえる作品に仕上がったと思います。

米盛 例えば、人気キャラクターの基本技を大幅にリニューアルしたり、各キャラクターの個性を際立たせる新技を取り入れたりして、全体的に相対的なボリュームを投入しています。ジャックやマードックは、今までになく大きい体格を大きくしたことで、相対的な威圧感が表現できましたね。それと、『鉄拳4』ではモノが壊れるシステムを導入しましたが、あらかじめ作られたモノしか壊すことができなくて、僕らとしてもさみしかったです。その点、『鉄拳5』では床も壁も壊れるので、その辺りでも壮快感を楽しんでもらえると思います。



ライブモニターには、全国の各プレイヤーのプロフィールも表示される。

原田 「鉄拳4」でも、ユーザーの要望と開発のやりたいことを併せて実行しようとしたんですが、これが結構難しい作業で、結果的には今までは違っていた作品に仕上がったんですね。いい意味で意欲的というか。そのときに、ゲーム的に『鉄拳』が持つ強みと弱みがはっきり分かったので、『鉄拳5』ではそのときのノウハウを、いい形で生かすことができました。

米盛 確かに、『鉄拳4』では実験段階として、いろいろな戸惑いや試行錯誤がありましたけど、



プライベートショーにて公開された『鉄拳5』のコンパネ。右側にICカードを挿入するカードリーダーが見える。

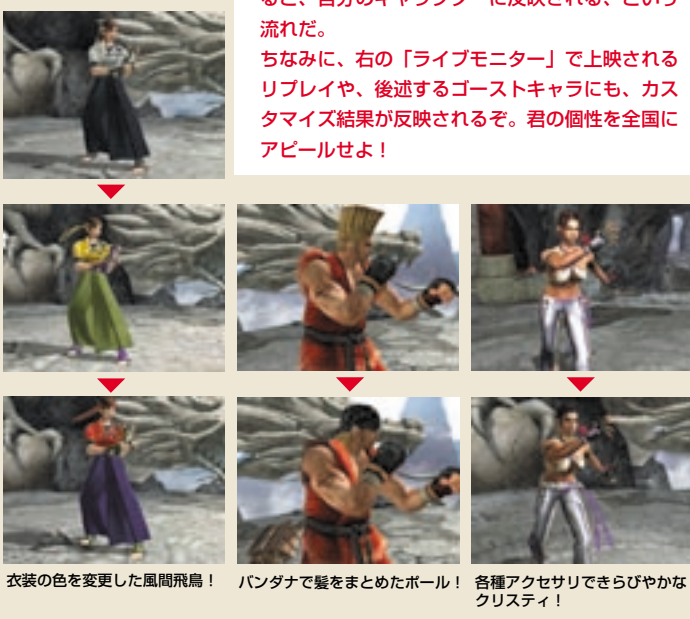
シリーズ初、ネットワーク対応となった『鉄拳5』。専用のICカードを筐体のカードリーダーに挿入すると、TEKKEN-NETサーバにアクセスし、自分のキャラクターの情報が呼び出されるのだ。キャラクター情報は携帯電話(PCにも対応予定)からTEKKEN-NETにアクセスすることで閲覧でき、各種カスタマイズも行えるようになっているぞ。

TEKKEN-NETで実現する新要素

ビジュアルカスタマイズ

コスチュームの色を変更したり、キャラクターに各種アクセサリを装備させることで、キャラクターを自分好みの外見にカスタマイズしていけるシステム。具体的には、プレイ中に得られる「ファイトマネー」を貯めていって、携帯電話からTEKKEN-NETにアクセスし、ショップで各種アイテムを購入、装着すると、自分のキャラクターに反映される、という流れだ。

ちなみに、右の「ライブモニター」で上映されるリプレイや、後述するゴーストキャラにも、カスタマイズ結果が反映されるぞ。君の個性を全国にアピールせよ!



衣装の色を変更した風間飛鳥! バンダナで髪をまとめたポール! 各種アクセサリでさらびやかなクリスティ!

ライブモニター

プレイ筐体とは別にライブモニター(42インチのプラズマディスプレイ)が用意され、ギャラリーもさらに楽しめるような仕様となった。店内での対戦をライブ中継することは勿論だが、ネットワークを利用して、全国の上位プレイヤーのランキングを表示したり、有名プレイヤー同士の対戦を再現したりすることもできるのだ!



「鉄拳5」の筐体。奥に見えるのが「ライブモニター」だ。ライブモニターの画面。全国ランキングなども表示される。

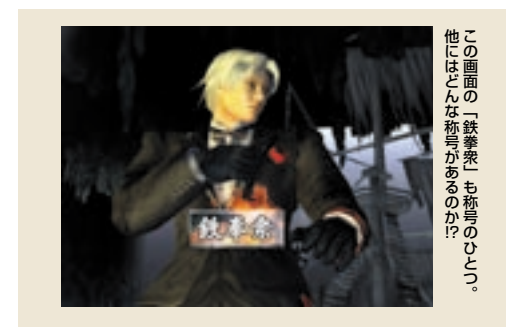
ライブモニター。君のプレイが全国の店舗に配信されるかも? オフィシャル大会の告知などもなされるのだ。(内容はタミーです)

ゴーストキャラ

1Pプレイ時には、サーバ上に記録された全国の各プレイヤーのキャラクター情報を元にしたゴーストキャラが対戦相手となる。つまり、自分がプレイしていない間も、自分のプレイスタイル(技の選択や動きの癖など)をもち、ビジュアルカスタマイズされたキャラクターが、全国のプレイヤーと対戦しているのだ。なお、自分のゴーストキャラの対戦成績は、携帯電話から確認できる。プレイしていない間も、自分のゴーストキャラの勝率が気になってしまうかも? ちなみに、CPU対戦時のゴーストキャラは、各プレイヤーの段位に合わせて選択される。このため、どの段位のプレイヤーでも、適度な手ごたえのある擬似対戦を楽しめるのだ。初心者がいきなり上級者のゴーストキャラと対戦することはないので、安心して欲しい。

称号システム

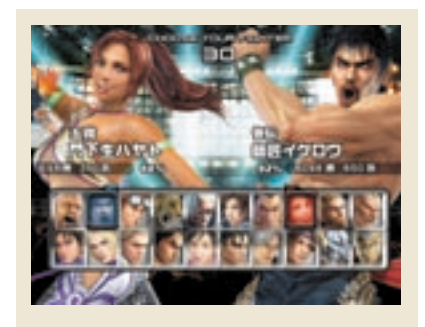
段位とは別に、プレイヤーキャラを飾るための「文字アイテム」とも言うべき要素。大会などで優勝しないと手に入らない一点ものから、ファイトマネーで購入できるものまで、多種多様な称号が用意される予定。称号は対戦前に表示されるので、時には勝者の証として、時にはウケ狙いとして、自己アピールに使用できるのだ。アイテムの一種なので、装着する称号を変更することもできるぞ。



この画面の「鉄拳衆」も称号のひとつ。他にはどんな称号があるのか?

段位システム

本作では、プレイヤーの強さが「段位」として表示される。段位は、同段位または近い段位のプレイヤー同士の対戦によって昇格、降格するようになっており、10級~1級と昇格していき、その後は、初段→二段→三段→四段→五段→師範→皆伝→???とランクアップしていくぞ。



ネットワーク導入で楽しみ方の幅が広がった

「鉄拳5」では3人の新キャラクターが登場しますが、それぞれの誕生秘話を教えてください。

原田 風間飛鳥は、風間準の人氣に答える形で誕生しました。基本的には風間流古武術の技を繰り出すんですが、本家ということで動きも大幅にリニューアルしたのでぜひプレイしてみてください。

米盛 「鉄拳」に登場してきたアジア系キャラはどちらかと言うと細身でテクニカルな技を使うキャラが多かったので、一撃必殺的な力強いキャラクターを作ろうということで生まれたのが馮威(フエン・ウェイ)です。中国拳法を使うキャラは細かい連続技で動くイメージがあると思うんですが、彼は単発の大技で勝負します。いろいろな意味で扱いやすいので、初心者には特にオススメですね。

原田 レイヴンはアメリカン忍者です。欧米での根強い忍者人氣を受けて、技も外国的なテイストを強調しました。「鉄拳」で忍者といえば吉光なんですけど、だんだん忍者とはかけ離れた、SFチックな感じになってきているので(笑)。

シリーズ初となるネットワークの導入も注目すべきポイントですね。

原田 そうですね。ライブモニターを通じて全国ランキングが見られたりするんですが、勝ち負けだけでなく、プレイ回数やカスタマイズしたコスチューム、プレイヤーのプロフィールなんかも紹介できるようなっているんですね。対戦ゲームでは人の存在が重要なので、ネットワークを通じて全国で『鉄拳』プレイヤーが競い合っている熱気みたいなものを感じてもらえればと思います。

米盛 カードの中に自分のプレイ履歴が蓄積されていくことで、RPG的な楽しみ方もできます。要は、勝敗だけでなく、より幅広い楽しみ方が可能になったということです。

原田 開発スタッフが自信を持って送り出す『鉄拳5』に、大いに期待してください!